

決算の概要

平成25年度

平成25年度の決算が、6月2日に開催された第187回組合会で承認されました。
各経理の決算概要は次のとおりです。

経理別収支決算一覧表

(単位:千円)

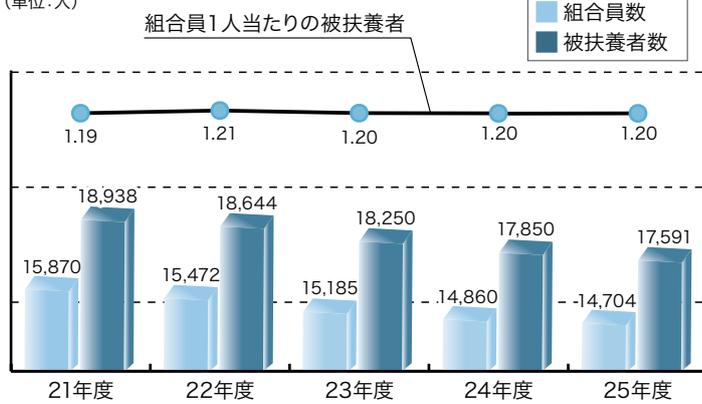
区分	収入	支出	当期利益金 (△当期損失金)
短期経理	10,863,765 696,949	10,608,986 711,821	254,779 △ 14,872
長期経理	20,160,126	21,160,126	0
預託金管理経理	146,573	146,573	0
業務経理	238,033	237,063	970
保健経理	408,681 6,101	383,765 6,101	24,916 0
宿泊経理	161,179	144,823	16,356
貯金経理	940,403	575,959	364,444
貸付経理	168,825	164,596	4,229
物資経理	17,084	11,626	5,458

※短期経理の欄の上段は医療保険、下段は介護保険の収支を示す。

※保健経理の欄の上段は保健事業、下段はメンタルヘルス対策事業の収支を示す。

組合員数と被扶養者数の推移 (任意継続組合員を除く。)

(単位:人)



この経理は、短期給付及び長期給付事業の事務に要する費用等を賄う経理です。

25年度の収入総額は、地方公共団体からの負担金、短期経理からの繰入金及び全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という)からの交付金など2億3800万円で、連合会において「被用者年金一元化」に対応する費用が計上されたため、交付金が大幅に減少したことにより、前年度と比べて370万円の減少となりました。

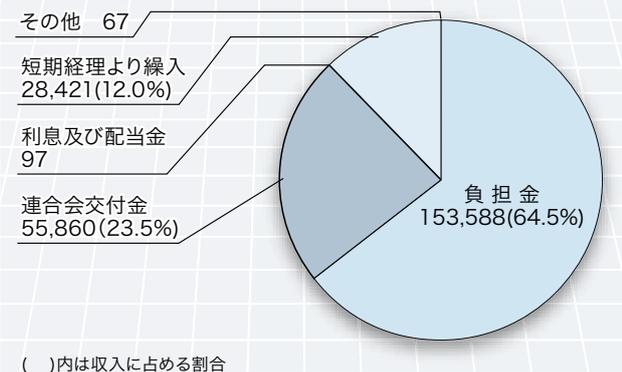
一方、支出総額は、人件費等の諸経費の削減に努めたことにより、2億3700万円となりました。

収支決算の結果、1000万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。



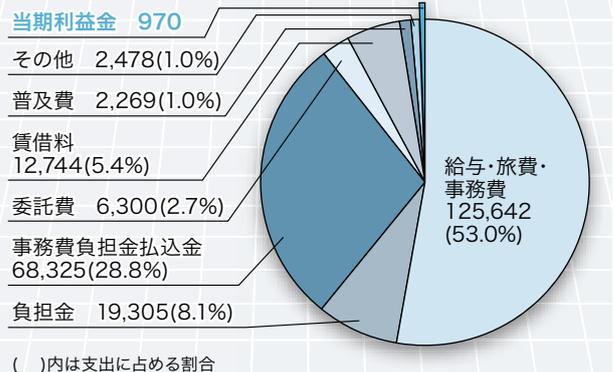
業務経理

収入 238,033 (単位:千円)



()内は収入に占める割合

支出 237,063 (単位:千円)



()内は支出に占める割合

短期経理

〈短期給付関係〉

25年度は、財源率を前年度より14・16%引き上げた109・20%とし、2年ぶりに全国連合会が実施する財政調整事業・特別財政調整事業の交付金を受けています。

収入総額は、短期掛金・負担金など108億6380万円で、財源率を大幅に引き上げたものの、一部の所属所において給与の減額措置がなされたため、前年度と比べ9億160万円の増加に留まりました。

一方、支出総額は、106億900万円で、組合員及び被扶養者に係る医療費等が減少したものの、高齢者医療制度に係る拠出金等（以下「拠出金等」という。）の大幅な増加があったため、前年度と比べ5億9240万円の増加となりました。

また、拠出金等の支出額に占める割合は、53%（前年度と比べ8%の増加）を占めており、依然として短期経理の財政を圧迫しています。

収支決算の結果、2億5480万



円の当期短期利益金を計上しましたので、全額を欠損金補てん積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

なお、当該欠損金補てん積立金については、財政調整事業の適用を受けているため、26年度に全国連合会へ全額返還することとなります。

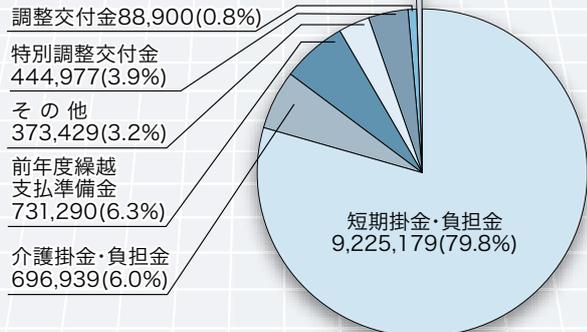
〈介護保険関係〉

25年度は、財源率を前年度より0・4%引き上げた10・96%とし運営した結果、1490万円の当期介護損失金を計上しましたが、前年度から繰り越した介護繰越欠損金と合わせ、翌年度へ繰り越しました。

収入 11,560,714

(単位:千円)

当期介護損失金 14,872

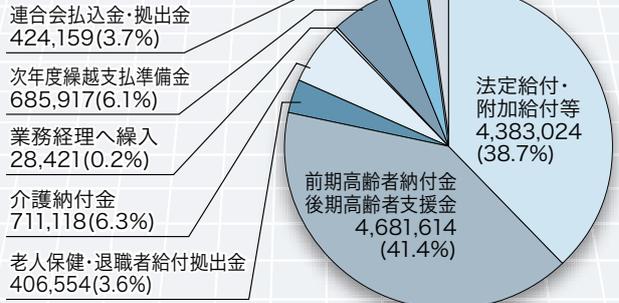


()内は収入に占める割合

支出 11,320,807

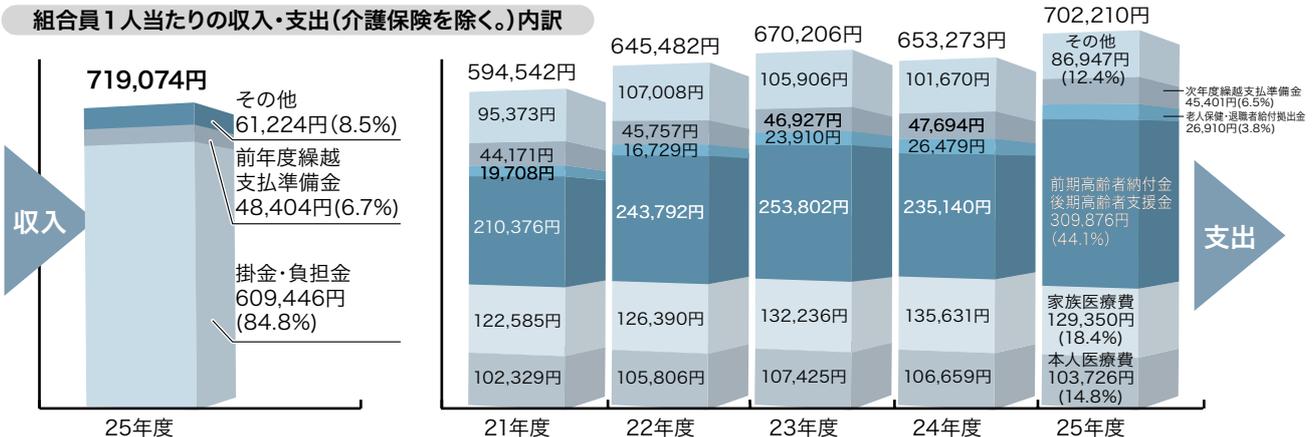
(単位:千円)

当期介護利益金 254,779



()内は支出に占める割合

組合員1人当たりの収入・支出(介護保険を除く。)内訳



貸付経理

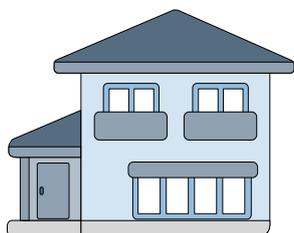
この経理は、年金原資である積立金を預託金管理経理から借り入れて、組合員の皆さまに資金の貸付けを行う経理です。

収入総額は、組合員貸付金利息1億6620万円などの1億6880万円となりました。

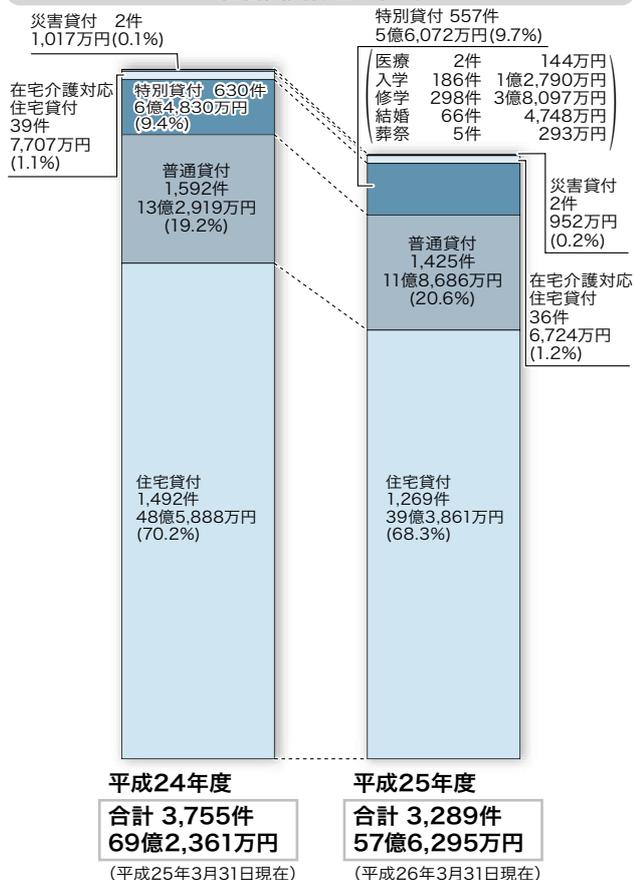
一方、支出総額は、支払利息1億4160万円などの1億6460万円となりました。

収支決算の結果、420万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

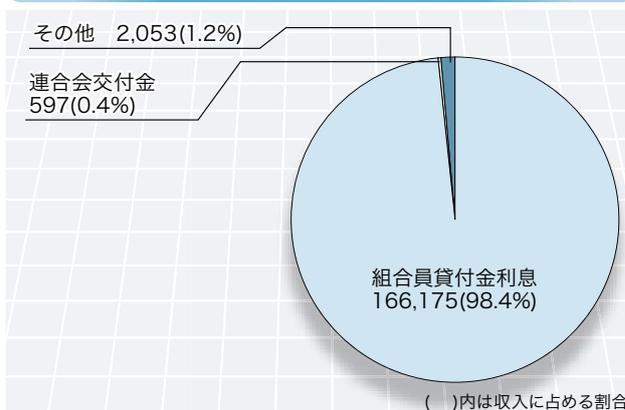
なお、新規の貸付は前年度に比べ、件数で52件、金額で9480万円減少しており、年度末の組合員貸付金は、前年度に比べ11億6070万円減の57億6300万円と減少傾向が続いています。



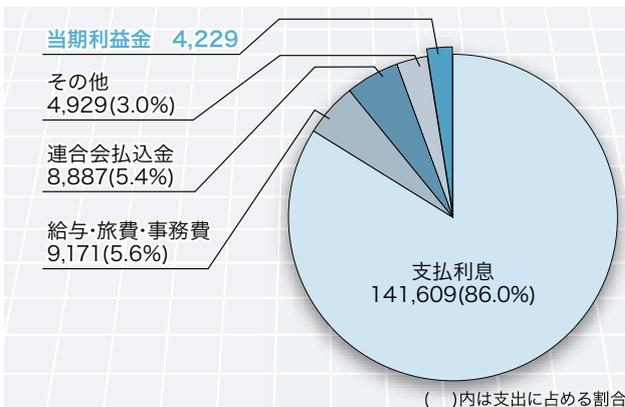
組合員貸付金の状況



収入 168,825 (単位:千円)



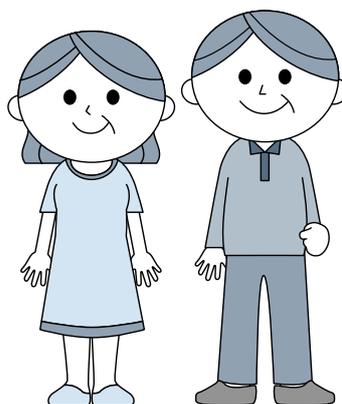
支出 164,596 (単位:千円)



この経理は、全国連合会から年金積立金の一部の預託を受けて、管理・運用を行う経理です。

収入総額は、運用により生じた利息及び配当金など1億4660万円で、全額を全国連合会へ払い込むこととなります。

資金運用に関する情報は、本組合のホームページで7月1日に公開しています。



預託金管理経理

保健経理

この経理は、人間ドックの利用助成等、組合員及びその被扶養者の健康の保持・増進事業と特定健康診査及び特定保健指導を行う経理です。

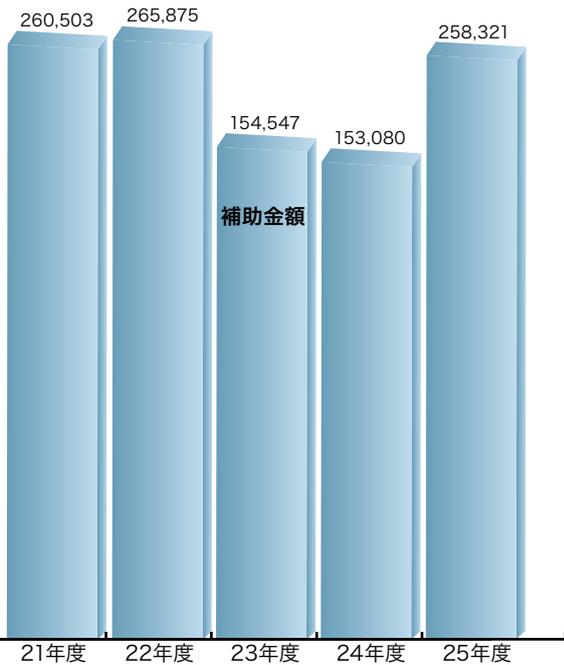
収入総額は、掛金・負担金のほか、県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業に係る県・市町等からの補助金610万円を含め、4億1480万円となりました。

一方、支出総額は、一件当たり助成額を1万円引き上げた人間ドック等の利用助成や県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業を含む厚生費2億9680万円、特定健康診査等費1710万円等で、3億8990万円となりました。

収支決算の結果、2490万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

なお、県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業の相談件数は、新規169件、延件数716件となっております。

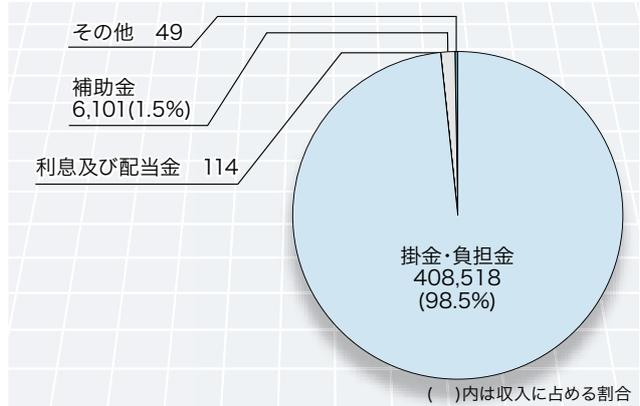
人間ドック・脳ドック利用者数及び補助金額の推移



(備考) 平成25年度は、人間ドック等利用助成金を14,000円から24,000円に引き上げた。

収入 414,782

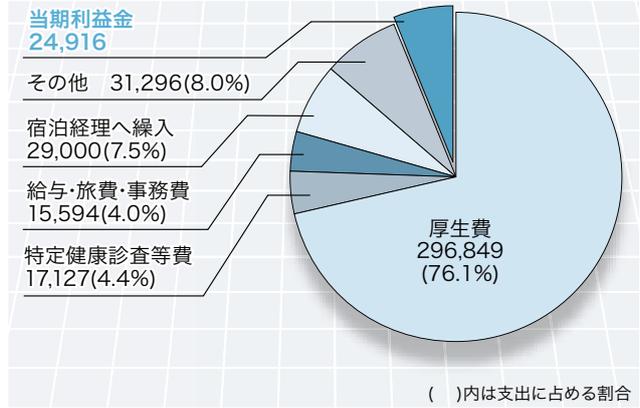
(単位: 千円)



()内は収入に占める割合

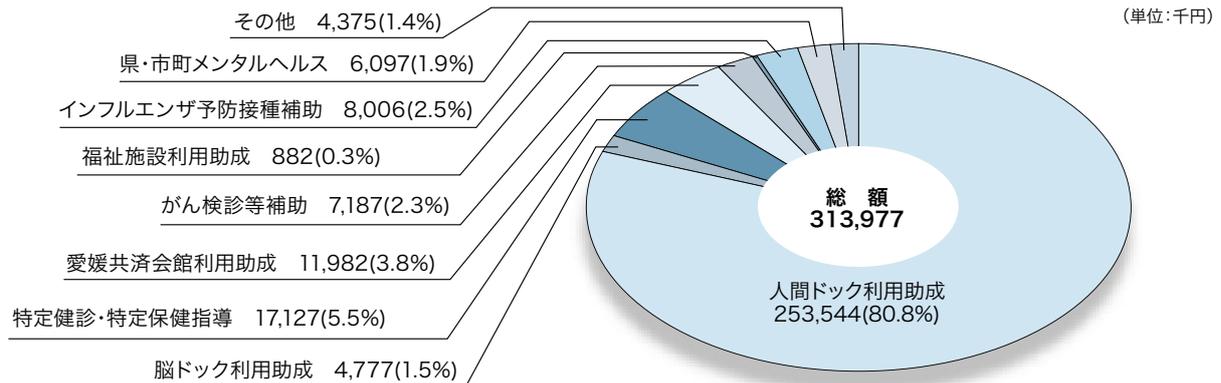
支出 389,866

(単位: 千円)



()内は支出に占める割合

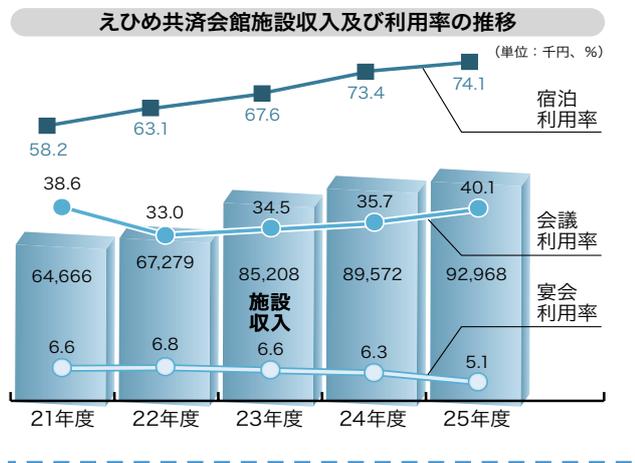
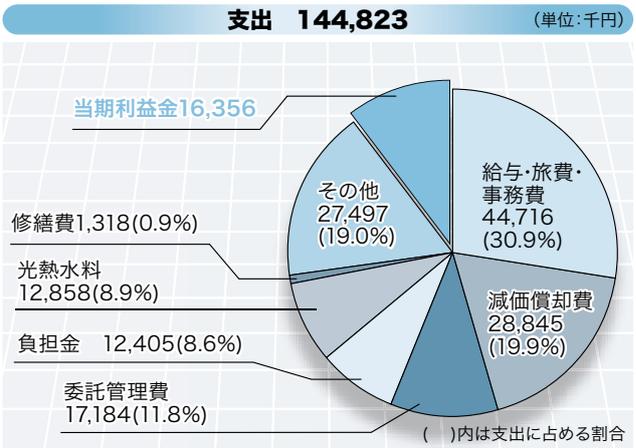
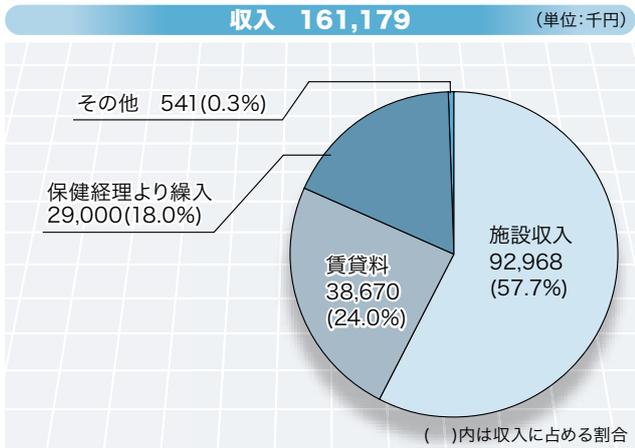
事業実施状況



(単位: 千円)

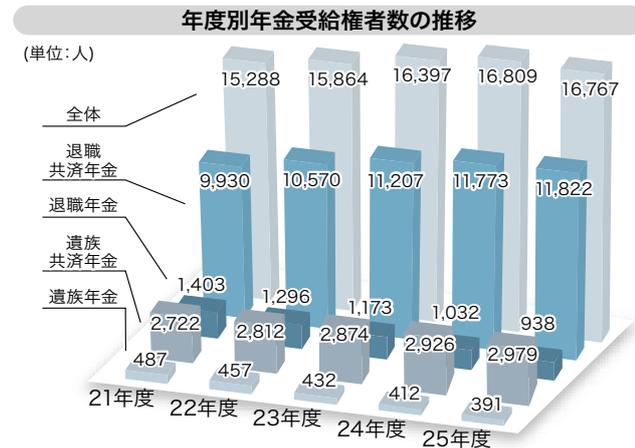
宿泊経理

この経理は「えひめ共済会館」の経営を行う経理です。
 収入総額は、施設収入93000万円と保健経理からの繰入金29000万円など1億6120万円となりました。
 一方、支出総額は、1億4480万円となりました。
 収支決算の結果、宿泊利用率が事業計画を4・1ポイント上回る74・1%となったことや、会議室の利用率も好調だったこと、また、諸経費の削減に努めたことにより、1640万円の当期利益金を計上しましたので、全額を欠損金補てん積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。
 共済会館では、安全・安心・快適にお過ごしいただける施設運営を心がけるとともに、「四国旅劇場第2幕」「ビジネスプラン」等、多種多様なプランをご用意いたしておりますので、引き続き宿泊・宴会・会議等のご利用をお願いいたします。



長期経理

この経理は、年金の原資となる長期掛金・負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理です。
 25年度は、201億6010万円を収納し、全額を全国連合会へ納付しました。
 年金受給者数は、対前年度比42人減の1万6767人となっています。
 また、25年度末における退職共済



年金受給者数及び平均年金額 (単位:人、円)

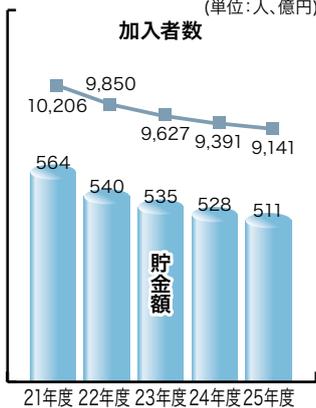
区分	受給者数	平均年金額
退職共済年金	11,822	1,270,863
遺族共済年金	2,979	1,297,251
退職年金	938	2,120,271
遺族年金	391	1,171,796

年金受給者の平均年金額は127万863円となっています。

平成25年度決算概要

組合員貯金額・加入者数の推移

(単位:人、億円)



この経理は、組合員の皆さまの生活設計に寄与することを目的とした「共済貯金事業」を行う経理です。組合員数の減少により、貯金残高、貯金者数ともに前年度を下回る結果となりました。

収入総額は、資金運用による利息及び配当金など9億4040万円で、前年度と比べ1710万円の減少となりました。

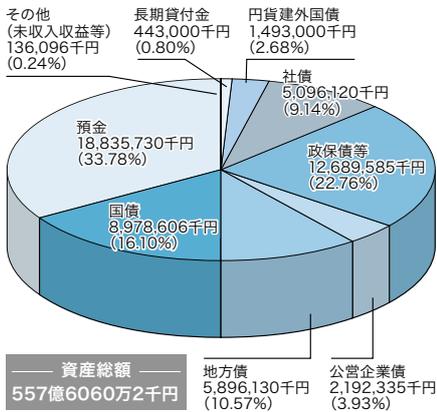
一方、支出総額は、支払利率を昨年度と同様の1・0%で運営した結果、支払利息5億1830万円など5億7600万円となりました。

収支決算の結果、3億6440万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

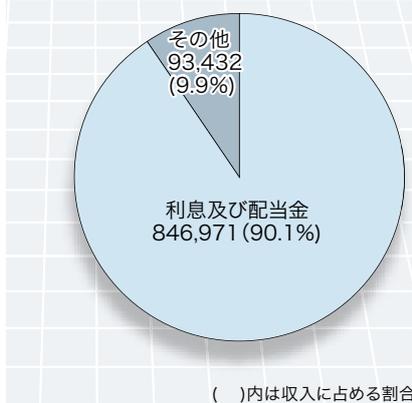
大変厳しい運用環境にありますが、引き続き安全な運用に努めてまいりますので、ご利用ください。

貯金経理

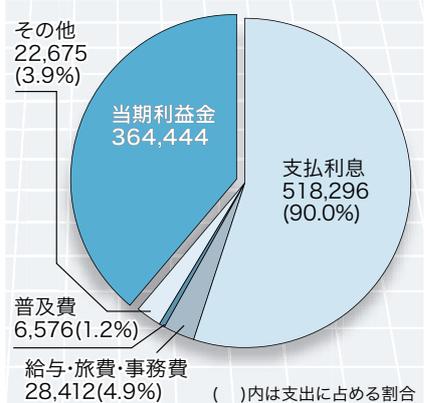
【平成25年度決算 貯金経理 資産構成割合】



収入 940,403 (単位:千円)



支出 575,959 (単位:千円)



物資供給事業販売状況 (単位:件、千円、%)

販売品目	件数	金額	割合
自動車	128	183,792	96.8
自動二輪車	7	4,421	2.3
家電製品	1	145	0.1
時計・貴金属	1	290	0.2
その他	8	1,140	0.6
合計	145	189,788	100.0

この経理は、組合員の皆さまが、本組合の「指定店」で自動車や家電製品等生活必需品を購入する際に、購入代金を本組合が一括して立替払いする事業を行う経理です。

収入総額は、指定店からの受取手数料など1710万円となりました。

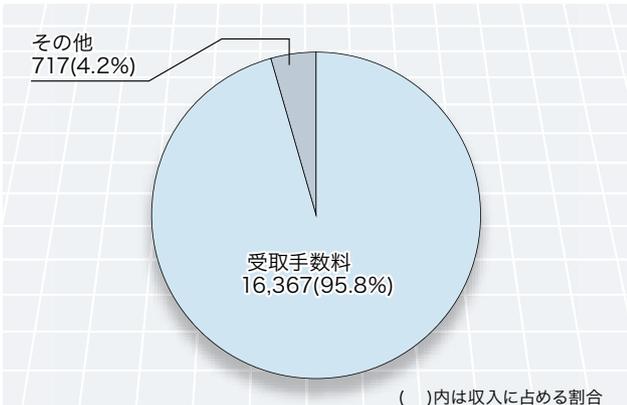
一方、支出総額は、支払利息や貸付事故に係る保険料など1160万円となりました。

収支決算の結果、年度末までに預託金管理経理からの借入金(支払利率2・4%)を貯金経理からの借入金(支払利率1・2%)に振り替えたことなどにより、550万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

物資の販売件数は145件で、販売金額は前年度より5050万円減の1億8980万円となりました。

物資経理

収入 17,084 (単位:千円)



支出 11,626 (単位:千円)

